



2020年3月期
(2019年4月1日～2020年3月31日)
決算説明資料

2020年5月15日
ディービーエックス株式会社
証券コード：3079

目次

1. 当期のポイント	P3
2. 当期の決算概況	P6
3. 業績予想	P19

1. 当期のポイント

取り巻く環境

- ・ 2019年10月に消費税率及び診療報酬が改定
 - ・ 医療機関からは消費税率の引き上げ、保険償還価格改定による値下げ要請のほか、経営環境改善のための値下げ要請への対応も求められる
 - ・ 仕入先メーカーからは値上げ要請への対応も求められる
- 環境変化に対応した効率化、合理化が求められる状況となっております。

業績概要

- ・ 売上高 44,653百万円（当初計画比 +4.0%）
- ・ 営業利益 1,115百万円（当初計画比 +28.1%）
- ・ 経常利益 1,123百万円（当初計画比 +29.0%）
- ・ 当期純利益 792百万円（当初計画比 +36.5%）

当期のポイント

2020年3月期の取組みと進捗

既存顧客の深耕と営業エリアの拡大への取組み

- ✓新規取引先開拓、および近年開拓した施設との取引拡大。
- ✓2019年8月13日 長野出張所開設（長野県松本市）
- ✓2020年1月20日 島根出張所開設（島根県松江市）

利益率改善への取組み

- ✓仕入先メーカーとのインセンティブ契約の締結など協力関係の強化を推進。
- ✓フィリップス・ジャパン社とSpectranetics社製品の独占販売期間延長を合意。

新規商品ラインナップ追加への取組み

- ✓2019年6月1日 不整脈シミュレーター「EP Trainer」全国販売開始
- ✓2019年6月1日 放射線防護カート「ディフェンダー」全国販売開始
- ✓2020年3月2日 ガイドワイヤー等一時固定器具「ディークリッパー」全国販売開始

自社開発医療機器への取組み

- ✓自動造影剤注入装置など自社開発医療機器の研究開発活動を継続中。

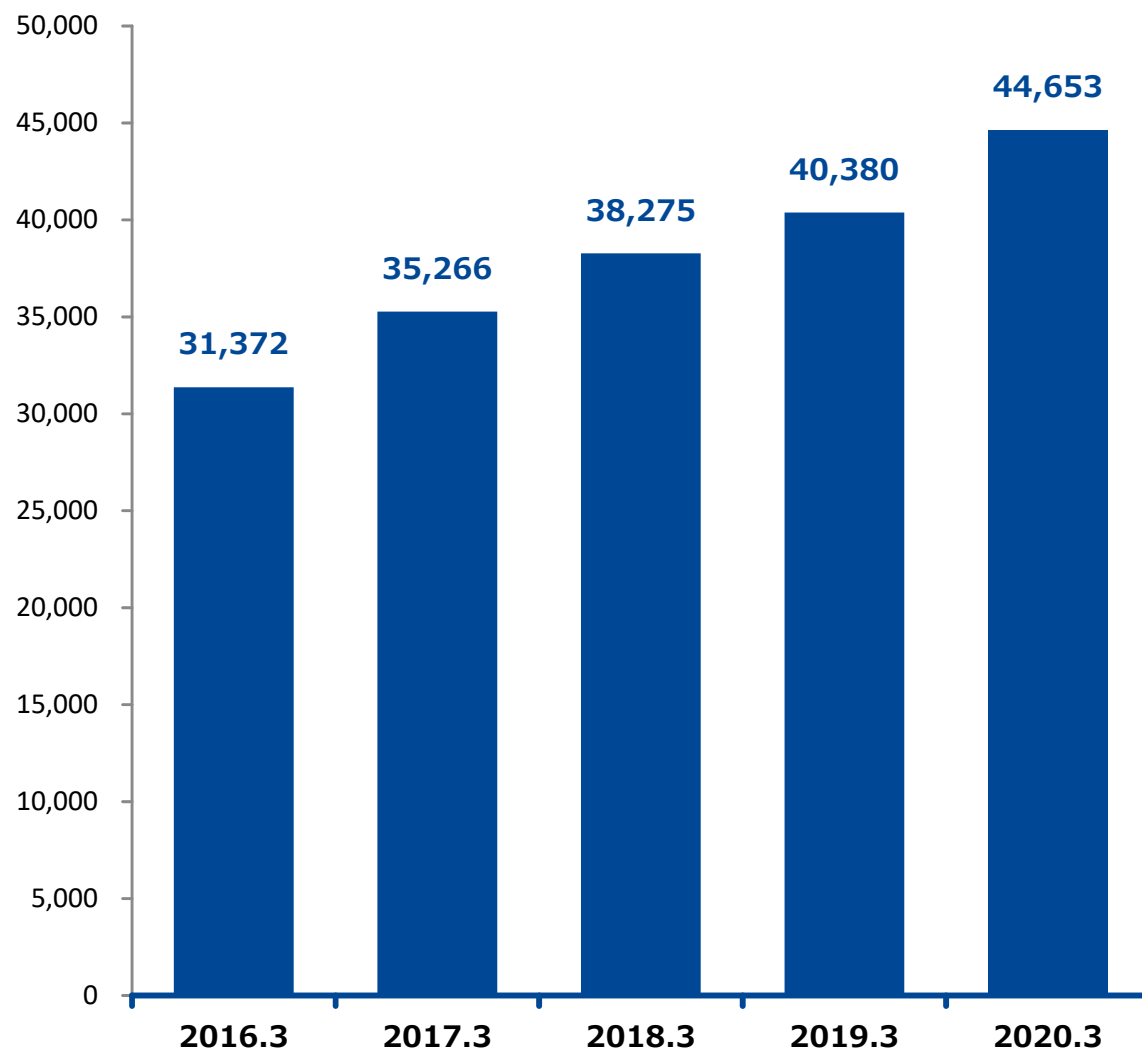
2. 当期の決算概況

要約損益計算書

	実績 (百万円)	対売上高 (%)	前期実績 (百万円)	増減率 (%)
売上高	44,653	100.0	40,380	+10.6
売上総利益	5,534	12.4	5,531	+0.1
販管費	4,418	9.9	4,294	+2.9
営業利益	1,115	2.5	1,237	△9.8
経常利益	1,123	2.5	1,331	△15.6
当期純利益	792	1.8	974	△18.7

売上高

(単位：百万円)



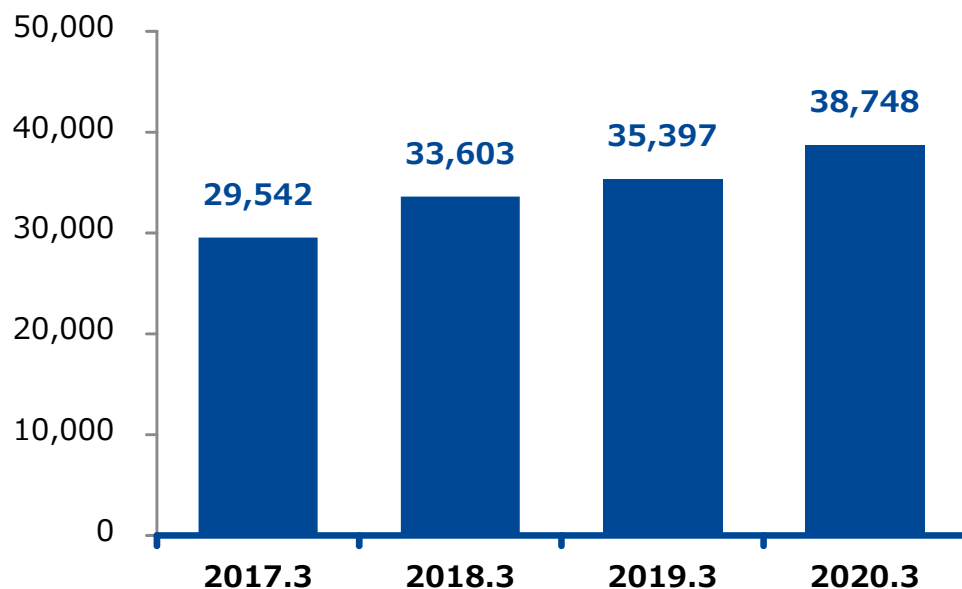
前年同期比**10.6%増**の
446.5億円

	金額 (百万円)	増減率 (%)
不整脈	38,748	+9.5
虚血	3,983	+9.2
その他	1,921	+44.0
合計	44,653	+10.6

事業別売上高

不整脈事業

(単位：百万円)



売上高**387.4億円**

(前期比**9.5%増**)

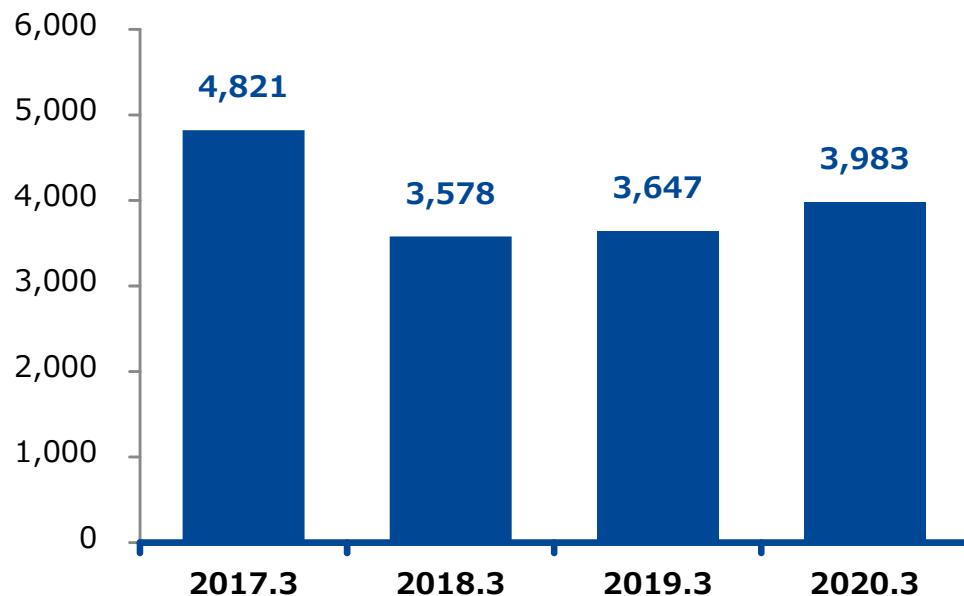
- ✓ 主力商品の販売数量増加
- ✓ 大型施設の獲得

	実績 (百万円)	前期 実績 (百万円)	増減率 (%)
PM	3,575	3,412	+4.8
ICD	2,300	2,246	+2.4
CRT-D	1,868	1,493	+25.1
電極カテーテル	10,460	9,545	+9.6
心腔内エコーカテ	4,088	3,537	+15.6
ABL機能付	6,036	4,504	+34.0
ABLカテーテル	854	1,259	△32.2
冷凍ABLカテ	2,082	1,952	+6.6
その他	7,483	7,447	+0.5
合計	38,748	35,397	+9.5

事業別売上高

虚血事業

(単位：百万円)



売上高**39.8億円**

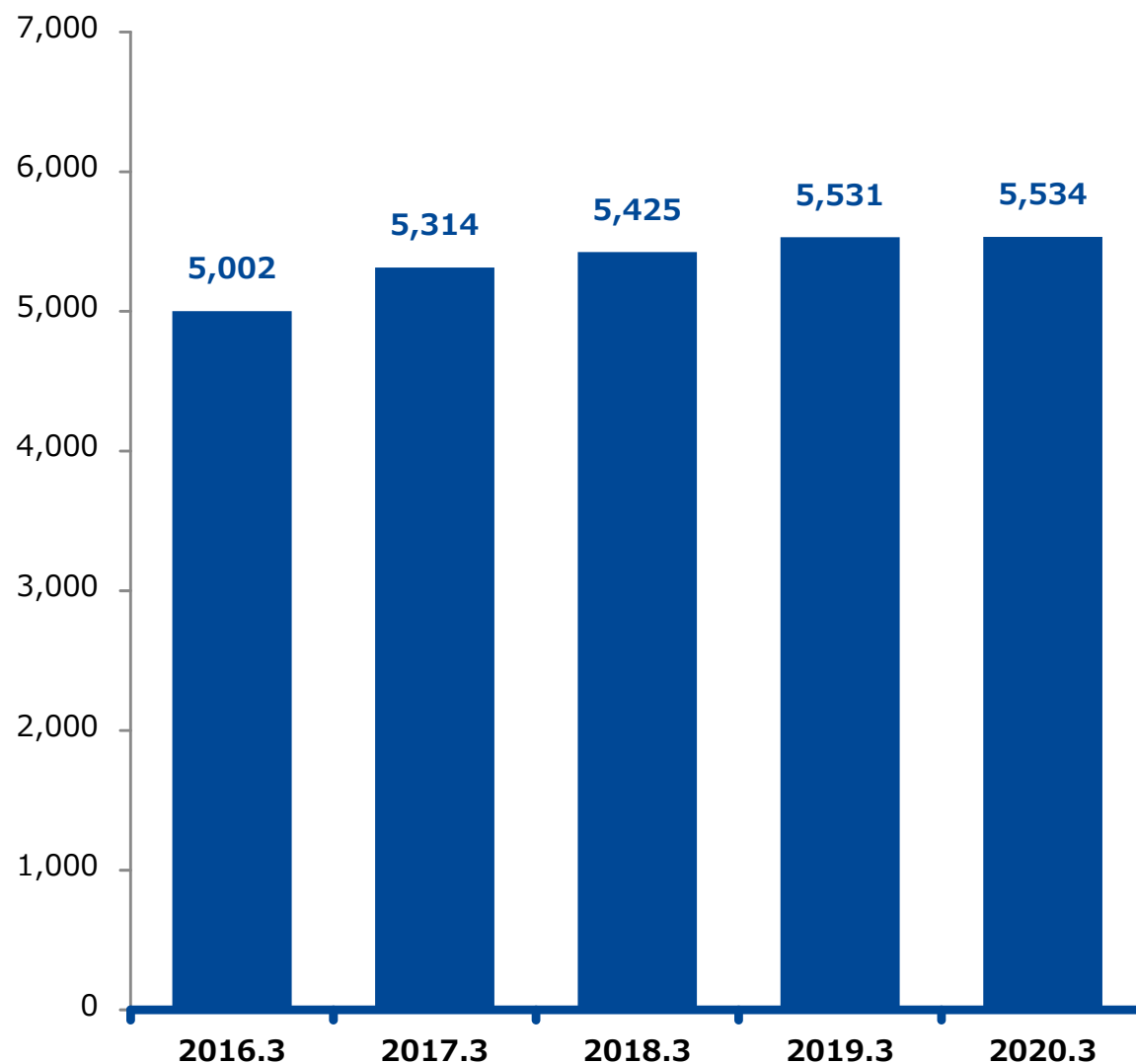
(前期比**9.2%増**)

- ✓ 販売代理店業虚血関連商品の販売が増加
- ✓ エキシマレーザ関連商品の販売が堅調
- ✓ エキシマレーザ本体の販売は減少（13台→6台）

	実績 (百万円)	前期 実績 (百万円)	増減率 (%)
ACIST	-	75	△100.0
SPNC	1,388	1,611	△13.9
その他	2,595	1,960	+32.3
合計	3,983	3,647	+9.2

売上総利益

(単位：百万円)



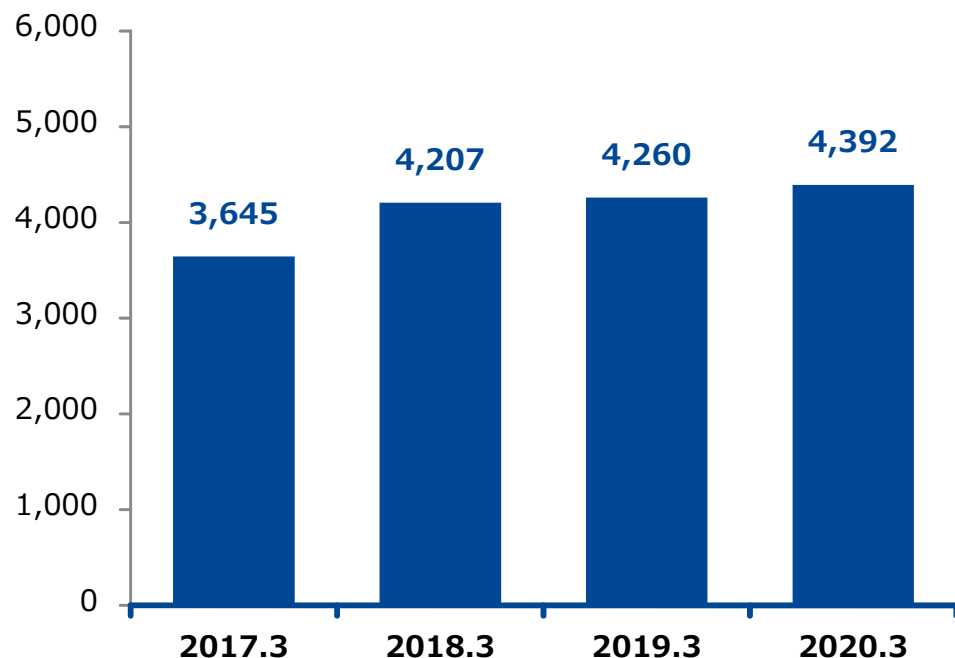
前年同期比**0.1%増**の
55.3億円

	金額 (百万円)	増減率 (%)
不整脈	4,392	+3.1
虚血	859	△20.7
その他	282	+52.0
合計	5,534	+0.1

事業別売上総利益

不整脈事業

(単位：百万円)



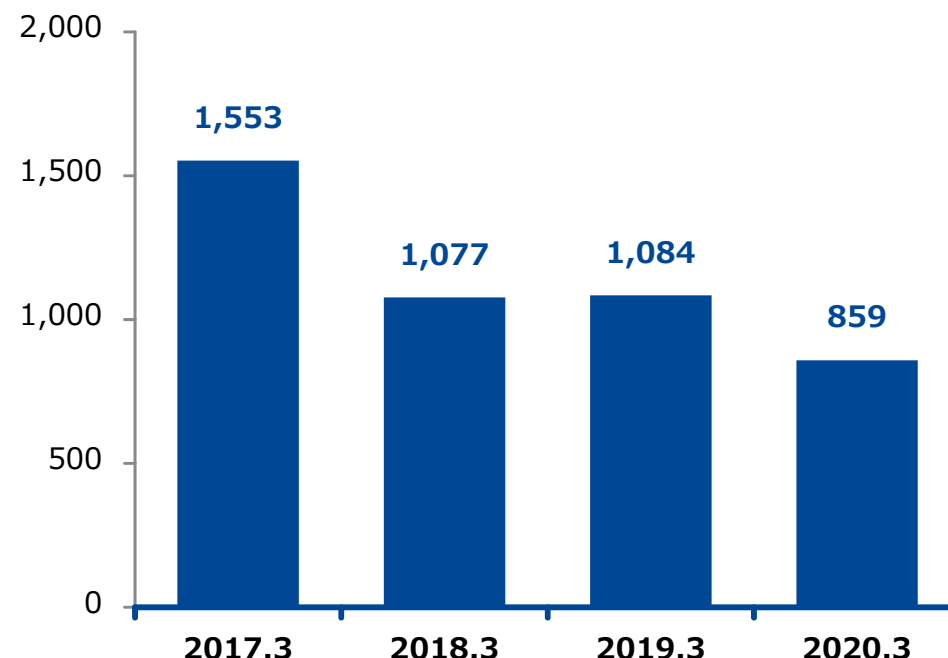
セグメント利益43.9億円

(前期比3.1%増)

- ✓ 粗利益率11.3% (前期12.0%)
- ✓ 医療機関からの値下げ要請→価格低下→粗利益率低下

虚血事業

(単位：百万円)



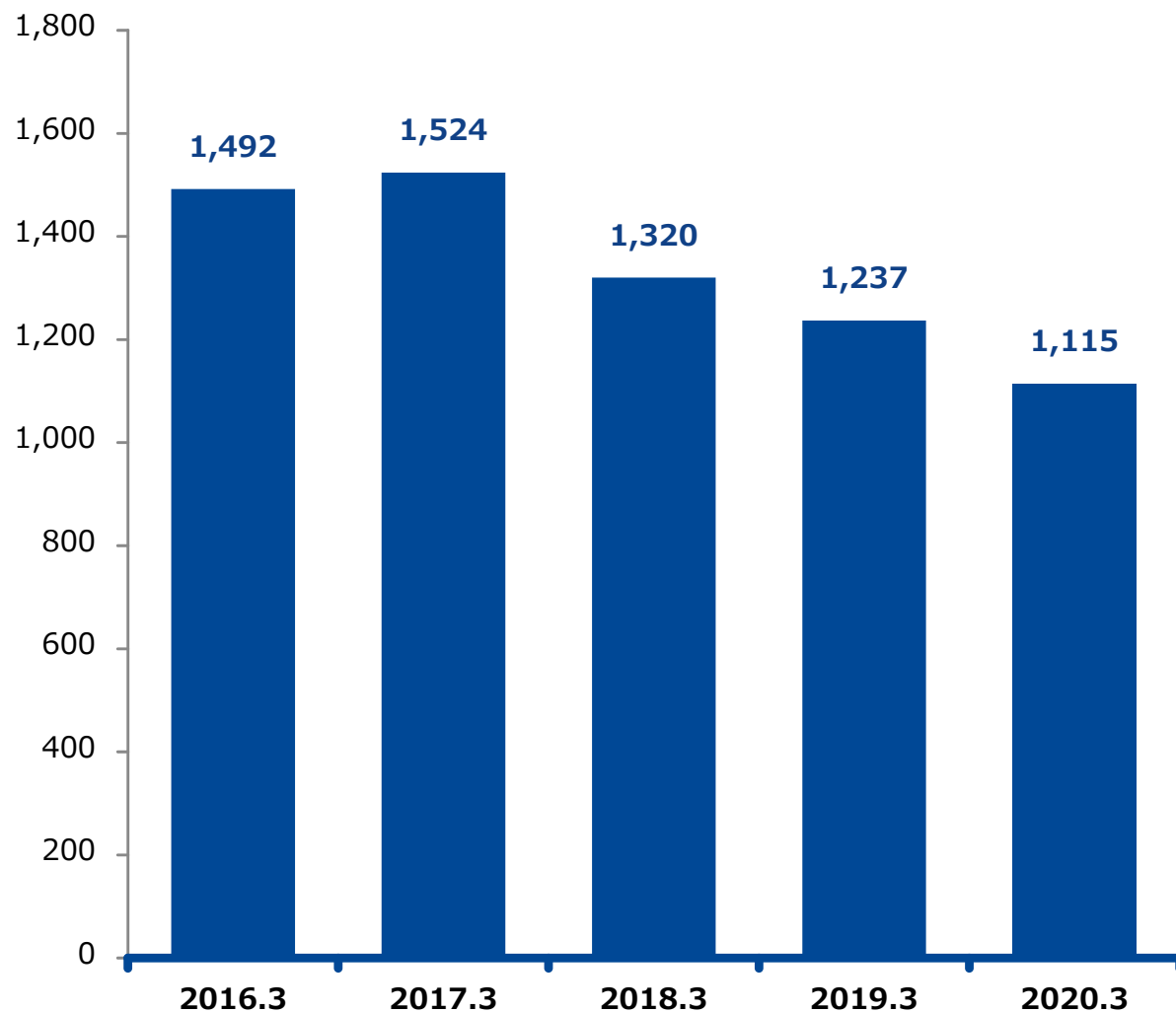
セグメント利益8.5億円

(前期比20.7%減)

- ✓ 粗利益率21.6% (前期29.7%)
- ✓ 移管業務委託収入の減少 (336百万円→86百万円)
- ✓ 総代理店業の販売割合減少に伴い粗利益率が低下

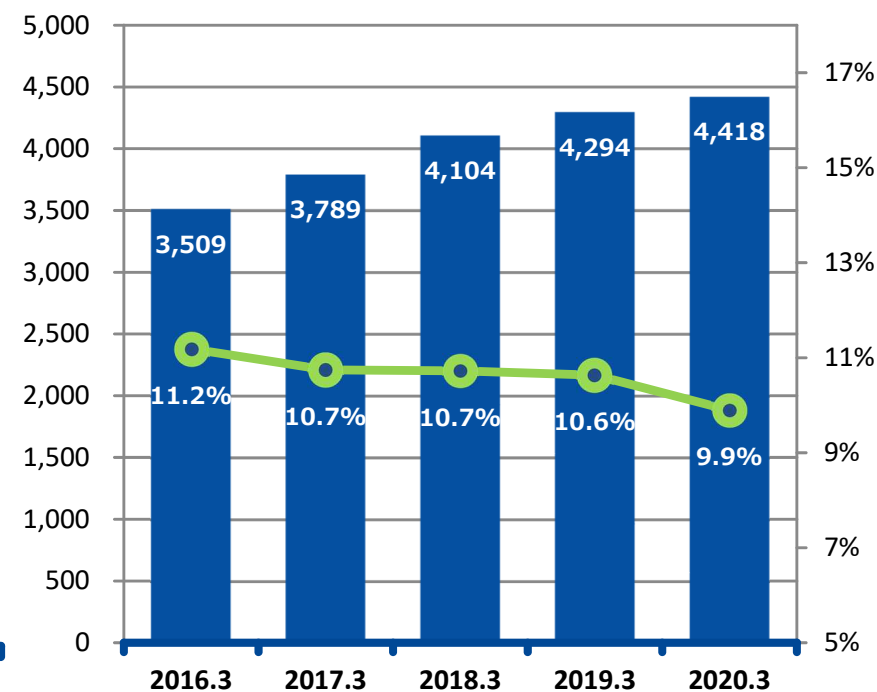
営業利益

(単位：百万円)



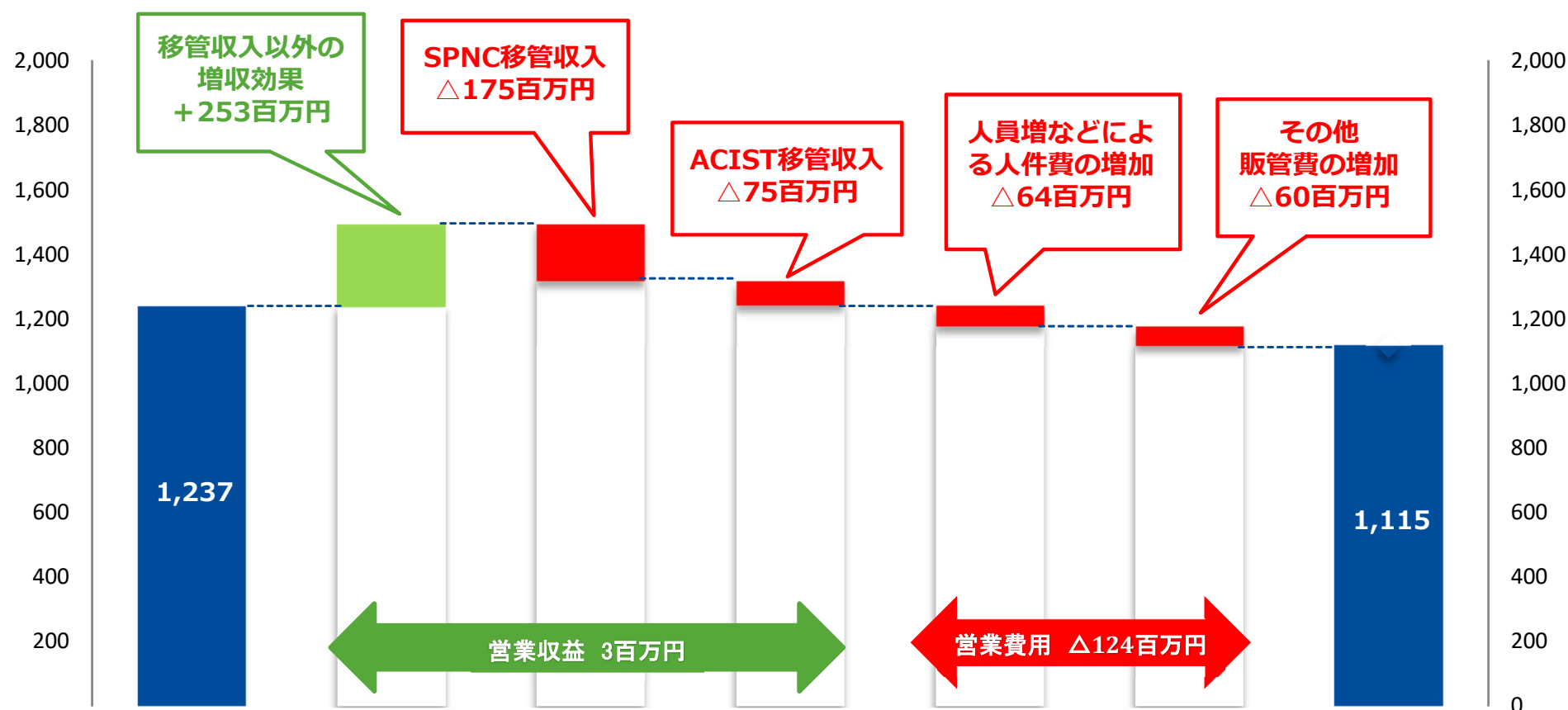
前期比**9.8%減**の
11.1億円

(単位：百万円) ■ 販管費 ● 販管費比率



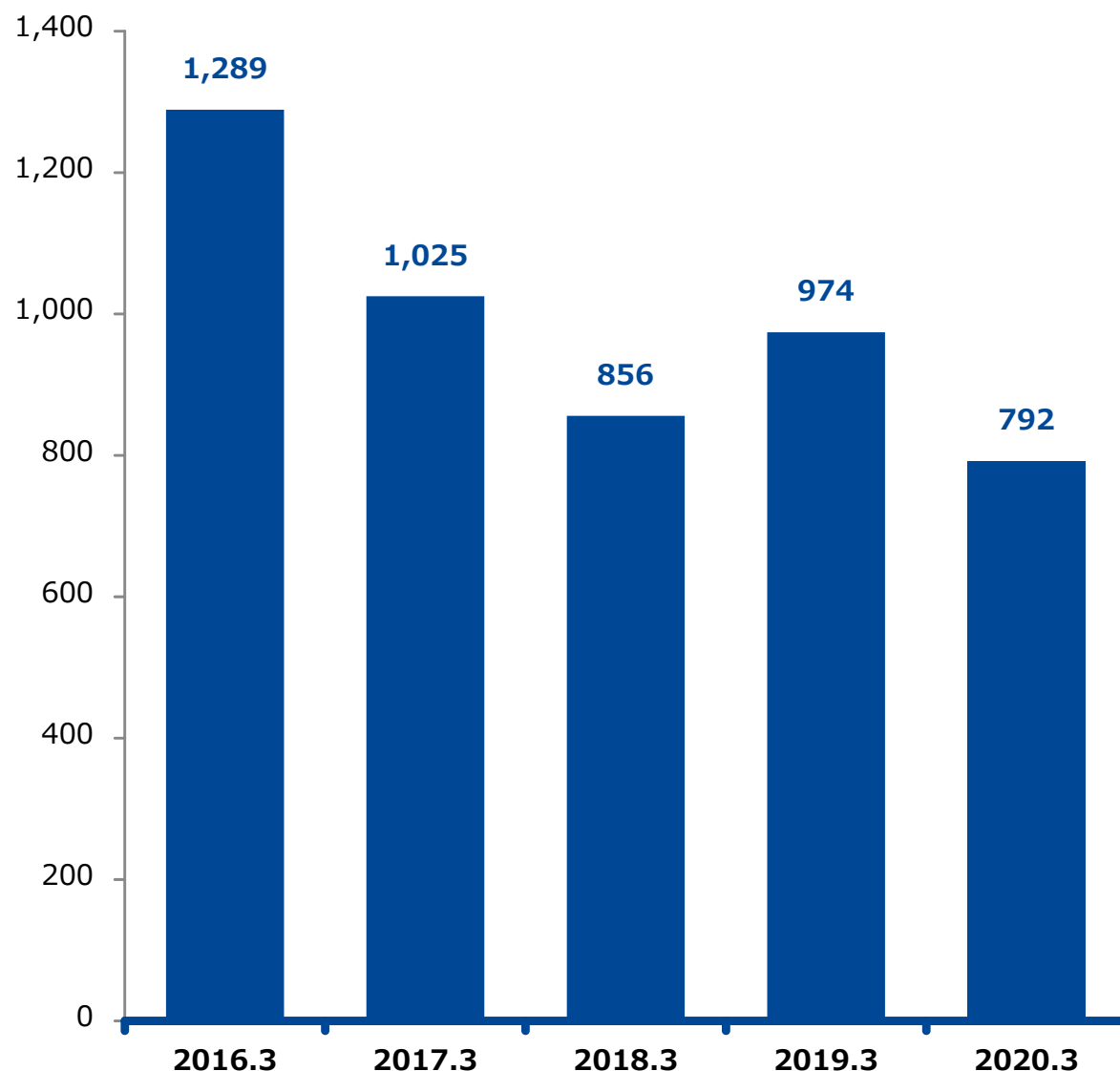
営業利益増減分析

移管業務委託収入以外の増収効果はあったが、SPNC、ACISTの移管収入の減少や人件費及び人件費以外の販管費の増加の影響などにより、前期比増収、**減益**。



当期純利益

(単位：百万円)



前年同期比**18.7%減**の
7.9億円

- ✓ 営業外収益：受取保険金70百万円の減少
- ✓ 営業外収益：為替差益14百万円の減少
- ✓ 特別利益：投資有価証券売却益20百万円の減少
- ✓ 特別利益：減損損失27百万円の計上
- ✓ 税金費用：法人税等69百万円の減少

要約貸借対照表

	実績 (百万円)	構成比 (%)	前期末実績 (百万円)	増減率 (%)	主な増減要因
流動資産	18,831	92.5	17,211	+9.4	● 現預金の減少 (△65百万円) ● 売掛金の増加 (1,116百万円) ● 電子記録債権の増加 (261百万円) ● 商品の増加 (411百万円)
固定資産	1,535	7.5	1,426	+7.6	● 車両運搬具の増加 (39百万円) ● 工具、器具及び備品の増加 (103百万円)
資産合計	20,367	100.0	18,638	+9.3	
流動負債	12,373	60.8	10,686	+15.8	● 買掛金の増加 (1,781百万円) ● 未払消費税等の増加 (73百万円) ● 未払法人税等の減少 (△209百万円)
固定負債	426	2.1	489	△12.9	● 役員退職慰労引当金の減少 (△56百万円)
負債合計	12,800	62.8	11,176	+14.5	
純資産	7,566	37.2	7,461	+1.4	● 当期純利益による増加 (792百万円) ● 剰余金の配当による減少 (△259百万円) ● 自己株式の取得による減少 (△431百万円)
負債純資産合計	20,367	100.0	18,638	+9.3	

要約キャッシュ・フロー計算書

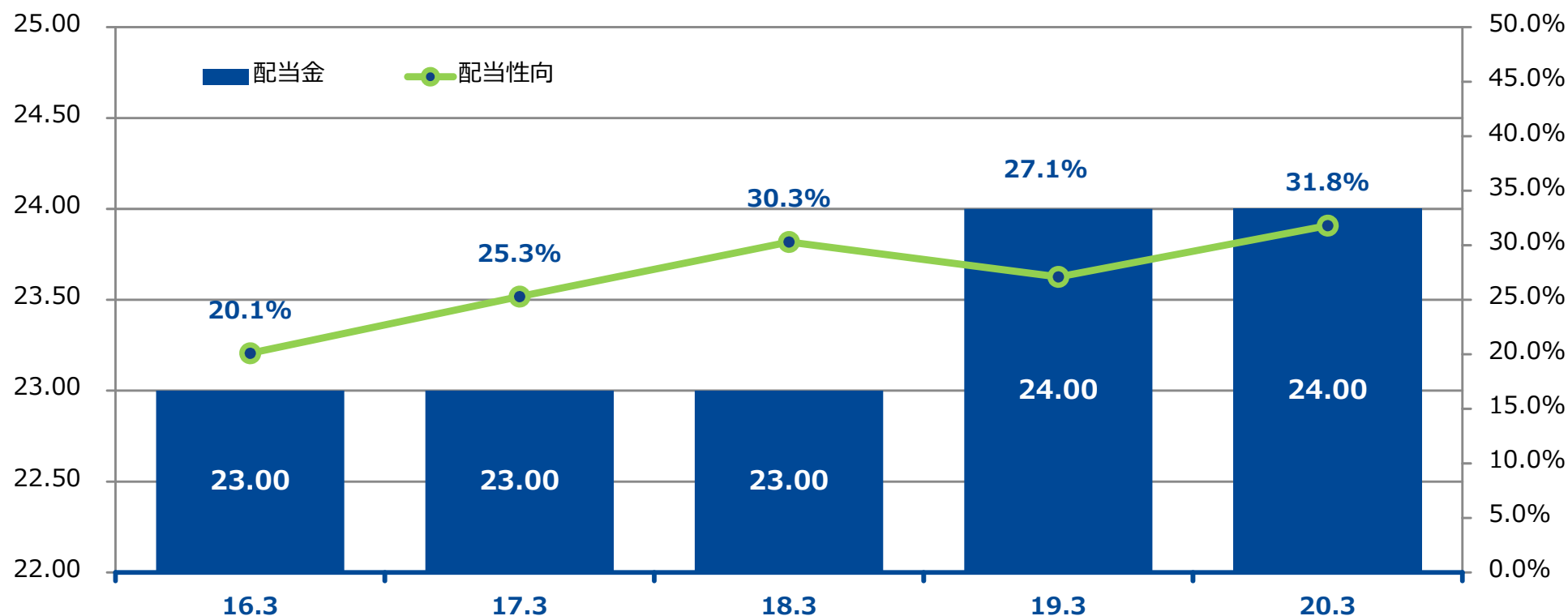
	当期 (百万円)	前期 (百万円)	当期の主な増減要因
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,045	290	● 当期純利益 (1,096百万円) ● 減価償却費 (282百万円) ● 仕入債務の増加 (1,781百万円) ● 売上債権の増加 (△1,266百万円) ● たな卸資産の増加 (△466百万円) ● 法人税等の支払額 (△516百万円)
投資活動によるキャッシュ・フロー	△362	△195	● 有形固定資産の取得による支出 (△367百万円)
財務活動によるキャッシュ・フロー	△746	△909	● 自己株式の取得による支出 (△431百万円) ● 配当金の支払 (△259百万円)
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△65	△796	
現金及び現金同等物の期首残高	5,298	6,095	
現金及び現金同等物の四半期末残高	5,232	5,298	

2020年3月期 配当金

✓2020年3月期より配当性向30%を目途から
継続的かつ安定的な配当による株主還元を行うことを
基本として配当を決定する方針に変更

期末配当 24円 (配当性向 31.8%)

(単位：円)



3. 業績予想

新型コロナウイルスの影響について

2020年3月以前

一部施設においては症例数の減少がみられるも、全社的な影響は軽微

2020年4月以降

日本循環器学会などからの提言に基づき、重篤で緊急性が高い患者に対して治療が確実に行われるような状況を維持するため、待機的な治療など緊急性の低い治療については可能な限り延期とするなどの対策が執られ、症例数が減少

2021年3月期 業績予想

現時点において新型コロナウイルス感染症が収束する時期や症例数の減少など業績への影響を合理的に算定することが困難であることから、2021年3月期の業績予想につきましては、未定とさせていただきます。

業績予想につきましては、今後開示が可能となった時点で速やかに公表いたします。

なお、2020年4月の販売実績は前年同月比で△19.6%となっております。

Development Venture X (無限の可能性)

■ I R についてのお問い合わせ先 財務経理部



TEL : 03-5985-6832 FAX : 03-5985-6106 U R L <http://www.dvx.jp/>

本資料はディーバイエックス株式会社の理解を促す参考に資するため、作成したものであり、本資料に記載されている計画、見通し、戦略およびその他の歴史的事実でないものは、作成時点において入手可能な情報に基づく将来に関する見通しであり、さまざまなリスクおよび不確実性が内在しています。実際の業績は経営環境の変動などにより、これら見通しと大きく異なる可能性があります。また、本資料に記載されている情報は、公開情報などから引用したものであり、情報の正確性などについて保証するものではありません。